ぬくもり

第８号

肌のぬくもりある医療
宇佐高田医師会病院
私達は笑顔を大切にします
2007年４月25日発行

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL.0978-37-2300㈹ FAX.0978-37-2307
http://www.utihp.jp/

宇佐神宮の桜

基本理念 地域医療への貢献
「肌のぬくもりある医療」の実践

基本方針
一、救急医療充実のため、診療連携の強化に努めます。
一、高度医療の実施、チーム医療の推進に努めます。
一、患者様の立場にたった医療サービスの提供に努めます。
一、職員が誇りを持って働ける病院を目指します。

目次

■ 狭心症や心筋梗塞の治療　Q＆A ・・・・・・・・・ 2 p
■ 血液検査に関する用語・脂質 ・・・・・・・・・・ 3 p
■ 部署紹介④放射線部 ・・・・・・・・・・・・・・ 4 p
■ 医事統計総括表 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 p
■ レシピ紹介します ・・・・・・・・・・・・・・・ 5 p
■ ご意見いただきました ・・・・・・・・・・・・・ 5 p
■ 看護部の管理職変わりました ・・・・・・・・・・ 6 p
■ 看護部新管理職の紹介 ・・・・・・・・・・・・・ 6 p
■ 新人年間目標（達成の目安） ・・・・・・・・・・ 6 p
■ 学会・研修会等報告 ・・・・・・・・・・・・・・ 7 p
■ 新入職員紹介 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 p
■ 外来担当医師一覧表 ・・・・・・・・・・・・・・ 8 p

狭心症や心筋梗塞の治療 Q&A

お答えします・・・

循環器部長
陣林　伯男

Q 狭心症や心筋梗塞とはどのような病気ですか？

A 心臓は全身に血液を送り出すポンプのような働きをしていますが、この心臓は心筋と呼ばれる筋肉からできています。正常に働く為には心筋に充分な酸素と栄養が常に供給されることが必要です。この大切な働きをしているのが、心臓の周りにある冠動脈（冠状動脈）と呼ばれる血管です。冠動脈の血液の流れが悪くなると、心筋の酸素が足りなくなってしまいます。この状態が狭心症や心筋梗塞などで、これらを総称して、虚血性心疾患と言います。

Q 狭心症や心筋梗塞の診断にはどのような検査が必要ですか？

A 症状や心電図や胸部X線写真、また心エコー図などである程度の鑑別ができますが、正確な冠動脈の評価には心臓カテーテル検査が必要となります。最近では冠動脈CTでの評価が可能となってきていますが異常があった場合は、やはり心臓カテーテル検査が必要です。この検査は虚血性心疾患以外にも弁膜症や先天性心疾患などにも適応があります。

Q 心臓カテーテル検査とはどんな検査ですか？

A 手首、肘や大腿の付根の動脈または静脈から直径2㎜弱のカテーテルと呼ばれる柔らかい管を体の中に入れ、血管に沿って先端を心臓までもっていき冠動脈や心臓の中の小部屋を撮影したり、心臓の中の血圧を測ったりします。所要時間は30分から50分ほどです。

Q 心臓カテーテル検査に痛みは伴いますか？

A 最初の局所麻酔を行う時にチクッと痛みがありますが、血管や心臓の中には痛みの神経はありませんので、基本的にはカテーテルが入っても痛みはありません。

Q 心臓カテーテル検査に伴う危険性はありませんか？

A 心臓カテーテル検査では大きな合併症として、血栓形成、出血、不整脈、カテーテルによる穿孔などがあります。頻度は0・3％程度とされております。

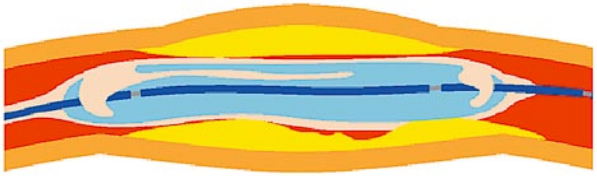
Q 虚血性心疾患にはどのような治療法がありますか？

A 3つの治療法があり、薬物療法の他に冠動脈バイパス術、経皮的冠動脈形成術がありま

経皮的冠動脈形成術(PCI)

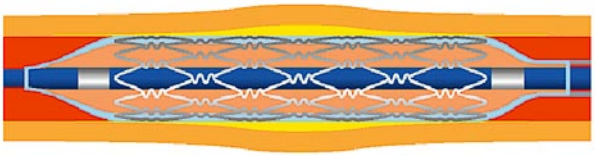
当院では、下記の2つの方法で治療が行われています。

●バルーン（風船）



冠動脈の狭くなっている部分をバルーンによって押し拡げる治療法

●冠動脈ステント



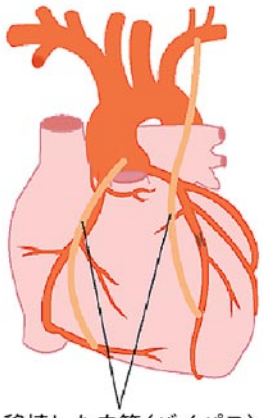
冠動脈の狭くなっている部分にステント（網目状の金属製チューブ）を押し拡げる治療法

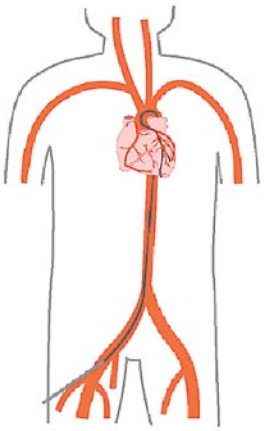
す。これらの治療法は病気の状態、程度などにより最善の方法が選択されます。

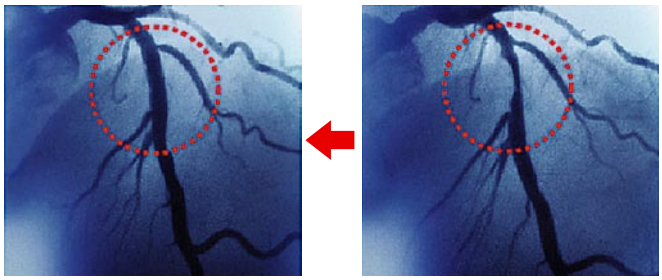
薬物療法では心臓の機能を高め、症状を軽くすることができます。しかし、狭くなったり、詰まったりした血管（病変）そのものを改善することはできません。他の治療と併用して行われたりします。

冠動脈バイパス術は病変の先に大動脈から直接血液が流れるように、体の他の血管（内胸動脈や大腿部の静脈など）でバイパス（道）を作る手術です。胸を開いて手術するので患者さんへの負担は大きいですが、効果が長続きする治療法です。但し当院では行っておりませんので、適応があれば近隣の心臓外科にご紹介いたします。

経皮的冠動脈形成術（ＰＣＩ）は開胸手術をせずに心臓カテーテル検査に引き続きカテーテルを用い、病変をバルーン（風船）やステント（網目状の金属製のチューブ）などで押し広げて治療する方法です。バイパス術に比較すると患者さんへの負担は少ないという利点がありますが、治療した血管が再び細くなってしまう〈再狭窄〉を起こすこともあります。


移植した血管（バイパス）




PCI治療後　PCI治療前

血液検査に関する用語・・・脂質

☆コレステロール

コレステロールは、細胞の骨格ともいえる細胞膜を作ったり、消化に必要な胆汁酸やホルモンの材料にもなっていて、人間の体には欠かせない脂肪です。体に必要な量の約3分の1を食事から吸収し、約3分の2を肝臓で合成しています。

通常は、血液中のコレステロールは一定量保つように調整されていますが、コレステロールを含む食物を食べ過ぎたり、調整機能が崩れ肝臓でコレステロールが過剰に作られたりすると、余分なコレステロールが血液の中に停滞してしまいます。

☆中性脂肪

食事から摂取した脂肪や糖質は脂肪酸として肝臓に運ばれ、そこで中性脂肪が合成されて血液に放出されます。中性脂肪は体を動かすエネルギーとして利用されますが、使われなかった分は予備のエネルギーとして、皮下や内臓の脂肪組織に貯蔵されます。この脂肪組織には、体温を維持したり、臓器を外部の衝撃から守る役割もあります。

しかし、食べすぎなどで中性脂肪が増え、エネルギーの消費がそれに追いつかなくなると、増えすぎた中性脂肪が脂肪組織に蓄えられて肥満が進んでしまいます。

肥満した脂肪組織からは、中性脂肪の材料となる脂肪酸が放出されます。これが肝臓で再び中性脂肪に合成され、中性脂肪が中性脂肪を生むという悪循環を繰り返すのです。

☆善玉コレステロール・悪玉コレステロール

コレステロールは脂質なので、そのままでは血液には溶けません。そのため、たんぱく質に包まれた「リポたんぱく」という粒子となって血液中に取り込まれます。リポたんぱくにはいくつかの種類がありますが、健康の指標となるのはLDL（低比重リポたんぱく）とHDL（高比重リポたんぱく）です。

LDLは、肝臓で作られたコレステロールを全身に運ぶ“運び屋”。一方、HDLは余分なコレステロールを回収して肝臓に戻す“回収屋”です。LDLとHDLのバランスがとれていれば問題はありませんが、LDLが増えすぎたり、逆にHDLが減少するとコレステロールが回収しきれなくなって血液の流れを妨げます。

そこで、増えすぎては困るLDLを“悪玉”コレステロール、増やしたい回収屋HDLのことを“善玉”コレステロールと呼んで、わかりやすく区別しています。

検査項目	基　準　値
総コレステロール	130～　220mg/dl
LDLコレステロール	70～　140mg/dl
HDLコレステロール	40～　60mg/dl
中性脂肪	40～　150mg/dl

宇佐高田医師会病院臨床検査センター提供

部署紹介 ④ 放射線部

放射線技師長
西岡　浩

放射線部は四名の放射線技師（マンモグラフィ認定技師を含む）と一名の看護師（外来兼任）で構成されています。

当院には一般撮影、CT、MRI、マンモグラフィ、腹部血管造影、及び循環器専用血管造影装置が設置されています。

CTはマルチスライスCTで、県内では二番目に導入され年間四〇〇〇件以上の検査をしています。また循環器専用の装置は二〇〇六年の三月に導入された最新鋭の機器で、狭心症や心筋梗塞に対する心臓カテーテル検査、治療に威力を発揮しています。

当院は開放型病院ですので、宇佐市及び豊後高田市、医師会会員の先生方からの検査依頼を放射線部に直接紹介して頂いています。

大分大学医学部放射線科より毎週三回（月水金）読影に派遣して頂いており、水曜日の午後には血管造影（TAE：肝動脈塞栓療法）なども施行しています。

放射線部は、患者様や医師会会員の先生方に対して最小限のX線の被ばくで最大限の情報を提供することを使命とし、笑顔を忘れずに努力をしてまいります。

平成18年度　医事統計総括表

		平成17年度実績	平成18年度実績
外来患者延べ人数（人）		22,842	21,469
入院患者延べ人数（人）		35,373	32,100
1日平均入院患者数（人）		96.9	87.9
科別内訳	循環器	35.3	18.4
	消化器	17.1	22.6
	外科	31.1	26.1
	呼吸器	13.4	20.8
平均在院日数（日）		18.9	17.0
病床利用率（%）		88.1	80.0
紹介患者数（人）		3,616	3,444
患者紹介率（%）		77.7	75.6
救急車搬入件数（件）		838	738

レシピ紹介します

竹の子を使った料理

竹の子の木の芽揚げ

材料（４人分）

- 竹の子　240ｇ
- 淡口しょうゆ
- だし汁
- 砂糖
- 卵

適量

- 木の芽
- 小麦粉
- パン粉
- 油

適量

栄養課課長代理
管理栄養士
佐藤　昌代

作り方

①生竹の子は、米ぬかまたは、
　米のとぎ汁などでゆでて下処理する。
②0.5㎝くらいの食べやすい厚さに切る。
③分量の調味料で下煮する。
④木の芽をみじん切りにし、パン粉に混ぜておく。
⑤竹の子の汁を良く切り、小麦粉、溶き卵、木の芽入りのパン粉をつける。
⑥油で揚げる。

食物繊維について

　食物繊維とは、食物の持つさまざまな成分のうち消化酵素で消化されにくい成分をさします。

　食物繊維には２つのタイプがあります。

1）不溶性食物繊維・・・水に溶けないタイプ
　　便秘の解消や大腸内環境を整える働きがあります。

2）水溶性食物繊維・・・水に溶けるタイプ
　　血糖の上昇が抑えられ同時にインシュリンの分泌節約、コレステロールの低下、体内コレステロール濃度の正常化をもたらす働きがあります。

　食物繊維の摂取量の目安は大人で20ｇですが、日本人の平均摂取量は年々減ってきているといわれています。

　生活習慣病の予防のためにも、いろいろな食品から多くの食物繊維をとっていくよう心がけましょう。

食　品	１回量	食物繊維	不溶性	水溶性
おから	40ｇ	4.6ｇ	4.5ｇ	0.1ｇ
かぼちゃ	100ｇ	3.5ｇ	2.6ｇ	0.9ｇ
竹の子	60ｇ	3.3ｇ	2.9ｇ	0.4ｇ
ごぼう	50ｇ	2.9ｇ	1.7ｇ	1.2ｇ
大豆	20ｇ	3.4ｇ	3.1ｇ	0.3ｇ
りんご	200ｇ	3.0ｇ	2.4ｇ	0.6ｇ

五訂食品成分表より

●お知らせ●

5月6日(日)～12日(土)
看護週間

５月７日(月)
１日看護師体験
宇佐市内の高校生10名が当院に１日看護師体験に来ます。

５月10日(木)
看護の日
当院の催し物

ご意見いただきました。

ご意見①
　特室のトイレにウォシュレットをつけて欲しい。特室に入院していますが、トイレは１階まで下りています。

お答え①
　ご迷惑をおかけし申し訳ありません。できるだけ早く設置できるよう、予算化しようと思います。

ご意見②
　初めて入院しました。最初は、「すぐに治るから心配しなくていいな」と思っていましたが、いざ手術と聞いたときには、驚きを隠せず、とても不安でした。しかし看護してくださる方々はとても優しく、いつも声をかけて下さり、とても安心して入院生活を送ることが出来ました。本当にありがとうございました。私も大きくなったら、どんな形になるかわからないけど、人を助けていく仕事につきたいと思っています。

お答え②
　ありがとうございます。これからも安心して療養していただけるよう職員一同努力していきたいと思います。

※ご意見は、要約して掲載させていただいております。ご了承下さい。

ご意見ありがとうございました。

文責　院長　中島　仁典

看護部の管理職変わりました

平成19年度が始まり、4月1日付けで看護師長のローテーションをはじめとし、主任・副主任の昇格と看護部も、新しい体制として出発しました。

医療情勢もますます厳しくなる中、どの病院も生き残りをかけた取り組みに「患者中心の医療」「患者満足向上」などがあります。私たち看護部の看護管理目標も「患者満足を探る」をテーマに患者中心の良質で安全な看護を提供できるように、業務改善に努力していきたいと考えています。また、平成15年度より、取り組んでいる「新人教育」も、看護教育委員会を中心に効果的な活動になりました。今後は、専門職業人として自己啓発に努める様に、経年的教育の充実に、取り組んでいきます。

看護部新管理職の紹介

総看護師長　柳田　美雪

○外来
- 看護師長　尾崎　和代

○手術室
- 看護師長　甲原　妙子
- 副看護師長　岡崎　豊子
- 主任看護師　犬丸　美紀
- 副主任看護師　小野　康佳

○３階病棟
- 看護師長　今永　茂美
- 副看護師長　辻　珠美
- 主任看護師　杉原　広美
- 副主任看護師　植田　聡子

○４階病棟
- 看護師長　山田伊智子
- 主任看護師　水江　明美
- 副主任看護師　福田美保子

研修の様子

オリエンテーションの様子

■新人年間目標（達成の目安）

（新人プログラム提供　看護教育委員会より）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
オリエンテーション	第1段階・第2段階						第3段階					
挨拶・マナー	病棟スタッフ	他部門職員及び患者・家族										
報告・伝達	看護師長に対して		他スタッフに対して		他部門・他部署に対して			患者・家族・その他に対して				
役割	理念・目標など		チーム内での役割				病棟及び病院職員としての役割					
人間関係	病棟スタッフ		他部署・医師			他部門・患者・家族						
意欲	健康管理		業務態度・指導態度・自己学習など							研修会などの参加		
管理		医療機器・薬剤・中材物品の管理など						災害・事故などに対する管理				
知識・技術		基礎看護技術		疾患・治療法・処置・検査・薬剤についての理解						患者指導など		
看護過程　情報		患者の情報収集			状態に応じた情報収集・病態変化の説明など							
看護過程　計画				情報に基づく問題点				状態に応じた具体的な問題点				
看護過程　実施	患者対応・基本的看護技術				業務内容・記録・伝票操作など							
看護過程　評価							看護の評価・修正					
集合教育、研修	各病棟にて				プリセプティー会議		手術・外来研修				プリセプティー会議	
院外研修				7月19日			10月19日					
面接　①プリセプター			○			○			○			○
②看護師長				○		○				○		○
③総看護師長						○						○
自己成果目標	3ヶ月目提出（7月11日まで）			6ヶ月目提出（10月10日まで）			9ヶ月目提出（1月9日まで）			1年目提出（4月10日まで）		
自己評価表 指導者評価表	6ヶ月目評価 10月10日まで						1年目評価 4月10日まで					

学会・研修会等報告

●示説発表

2月3日（土）
第29回大分県看護研究学会（大分市）
「ペースメーカー植え込み患者の退院指導」
（パンフレット作成・指導の実際）
４階病棟看護師　青木　美子

●講話

2月27日（火）
日田地区看護リーダー研修（日田市）
モデル病院における中小規模病院
新人ナース研修体制づくり
総看護師長　柳田　美雪
４階病棟看護師長　山田伊智子

●接遇研修会

1月29日（月）　大研修室にて
「患者さまが主役です。
～愛される医療機関をめざして～」
講師：㈱アステム　飯倉　律子先生

●褥瘡対策委員会勉強会

2月16日（金）・20日（火）
第一会議室にて

●医療における個人情報保護研修会

2月28日（水）大研修室にて
「～個人情報の適切な取扱いと患者の
権利利益の保護に向けて～」
講師：鶴原吉井㈱　溝尻　光晴先生

●ＮＳＴ勉強会

３回シリーズ　大研修室にて
講師：㈱大塚製薬　メディカルフーズ事業部
福岡・大分エリア栄養情報担当者（ＮＲ）
道重　正美先生
「ＮＳＴのための摂食・嚥下リハビリテーション」
・３月２日（金）
摂食・嚥下障害とは
摂食・嚥下障害の診断と評価方法
・３月９日（金）
口腔ケア
診療報酬（医療・介護保険）
・３月15日（木）
エンゲリードを利用した直接訓練の実際
特別講演
講師：㈱大塚製薬工場　メディカルフーズ事業部
メディカルアドバイザー　言語聴覚士
飯泉　智子先生
「リスクマネージメント」

●ＮＳＴ研修会

３月19日（月）大研修室にて
「当院におけるＮＳＴの現状と今後」各職種の立場から
講師：中津胃腸病院　院長　岩本　拓也先生
管理栄養士　小出　寛子先生
主任看護師　岡　綾子先生
臨床検査技師　津々見多恵先生
薬剤師　森本　敏彦先生

新入職員紹介

よろしく
お願いいたします。

金子（かねこ）　匡行（まさゆき）
①H19・4・1
②循環器科医師
③頑張ります。
④テニス（あまりできていませんが）

松下（まつした）　章次郎（しょうじろう）
①H19・4・1
②外科医師
③無功徳
④スポーツ

林（はやし）　幸絵（さちえ）
①H19・4・2
②３階病棟看護師
③焦らず落ちついて頑張ります。
④音楽鑑賞

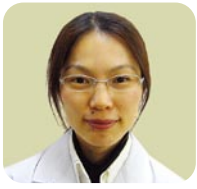
稲生（いなお）　円香（まどか）
①H19・4・2
②３階病棟看護師
③元気に笑顔で頑張りたいと思います。
④野球観戦

①入職日
②所属
③モットー
（一言）
④趣味

永田（ながた）　直美（なおみ）
①H19・4・2
②４階病棟看護師
③笑顔を忘れず患者様の立場になって看護を行っていきたいです。
④映画鑑賞

松本（まつもと）　美雪（みゆき）
①H19・4・2
②４階病棟看護師
③一生懸命頑張ります！よろしくお願いします。
④野球観戦、ボーリング

安部（あべ）　真希子（まきこ）
①H19・4・2
②４階病棟看護師
③一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。
④日本舞踊、ショッピング



柳田（やなぎだ）　久美子（くみこ）
①H19・3・16
②検診センター保健師
③明るく笑顔で頑張りたいと思います。
④温泉めぐり

外来担当医師一覧表

平成19年４月１日現在

時間帯	科　別	月	火	水	木	金	土
午　前	消　化　器	織田麻奈美	中島　仁典	中嶋　宏	中島　仁典	中嶋　宏	中島　仁典
	内　視　鏡	中嶋　宏	中嶋　宏	織田麻奈美	織田麻奈美	織田麻奈美	（再　来）
	循　環　器	金子　匡行	陣林　伯男	金子　匡行	陣林　伯男 ペースメーカー	陣林　伯男	―
	外　　科	髙松　祐治	柏木　孝仁	西中　秀和 松下章次郎	西中　秀和	柏木　孝仁	―
	呼　吸　器	三重野　斉	―	―	三重野　斉	―	―
午　後	呼　吸　器	―	黒田　芳信	―	―	―	―
	血　　液	―	―	―	―	中山　俊之 第２・第４	―

●消化器科

氏　名	専　門　領　域
中島　仁典（なかしま　ひろのり）	消化器　肝臓病　内科一般
中嶋　宏（なかしま　ひろし）	消化器　肝臓病　内科一般
織田麻奈美（おだまなみ）	消化器　内科一般

●循環器科

氏　名	専　門　領　域
陣林　伯男（じんばやし　のりお）	循環器科一般
金子　匡行（かねこ　まさゆき）	循環器科一般

●外科

氏　名	専　門　領　域
柏木　孝仁（かしわぎ　たかひと）	消化器外科　下肢静脈瘤　外科一般
西中　秀和（にしなか　ひでかず）	消化器外科　内視鏡外科　乳腺外科
髙松　祐治（たかまつ　ゆうじ）	消化器外科　外科一般
松下章次郎（まつしたしょうじろう）	消化器外科　外科一般

●呼吸器科

氏　名	専　門　領　域
三重野　斉（みえの　つよし）	呼吸器科一般

○外来受付時間

午前　8：30～11：00
（午後の特殊外来は、午後3：00まで受付）
ただし、急患はこの限りではありません。
※当病院は、原則として紹介状が必要です。

○診療時間

午前　9：00～12：00
午後　2：00～ 5：00

○休診日

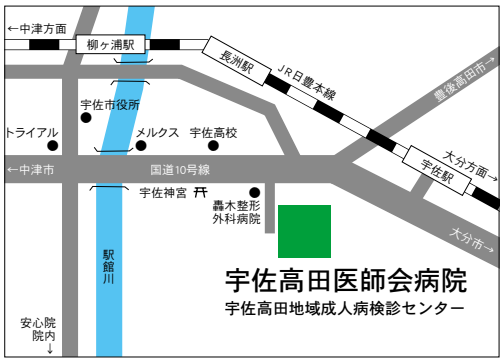
土曜日午後、日曜日、祝祭日、
年末年始（12/30～1/3 ）

循環器科	春田　大輔	医師（H19・3・31退任）
	金子　匡行	医師（H19・4・1着任）
外　　科	田村　徹郎	医師（H19・3・31退任）
	松下章次郎	医師（H19・4・1着任）

▶平成19年３月１日に、当院は、大分県緩和ケア研究会から施設会員証を頂きました。

▲平成19年４月１日より、当院は、日本静脈経腸栄養学会よりNST（栄養サポートチーム）稼動施設として認定されています。
認定期間　2007年４月１日～2010年３月31日

○ご案内図



編集後記

新年度を向かえ、新たに８名の新入職員が加わりました。新人の時のフレッシュな気持ちを忘れずに、新鮮な情報を「ぬくもり」の中で皆様に紹介させて頂ければと思います。
今年度も「ぬくもり」をよろしくお願いいたします。

広報委員